N8151-139及びN8160-103 RDXファームウェアアップデート手順

Rev.1.1

RDX装置をお買い上げいただきましてありがとうございます。本書は、N8151-139 内蔵RDX及びN8160-103 外付RDXのファームウェアアップデート手順について記載しております。

1. 概要

N8151-139及びN8160-103 RDXのファームウェアを"0283"にアップデートします。お手元のRDX装置 のファームウェアが"0283"より古い(数字が小さい)場合、本アップデートを実施してください。 Windows環境でアップデートを実施される場合は、GUIツールのファームウェアアップデートツール"RDX Utility" を使用します。

2. 変更内容

ファームウェア"0283"には以下の修正が含まれております。

カートリッジのパスワード保護機能
 ※パスワード保護機能は利用しないでください。
 ※パスワード保護したままのカートリッジは保守サポート対象外です。

3. 必要部材

г

本手順書(こ加え、以下の部材があるこ	ことを事前にご確認ください。
体田理培	心面如井	コーノリタ

使用環境	必要部材	ファイル名
Windows	ファームウェアデータ	内蔵RDX:
		HPE_RDX_USB_3.0_Firmware_Internal_2.83_Z7550-02733.bin
		外付RDX:
		HPE_RDX_USB_3.0_Firmware_External_2.83_Z7550-02734.bin
	ツール(RDX Utility) ※1	RDXUtilityInstaller_2.0.1.52.exe
		<u>事 1 必要却</u> 打

表1 必要部材

※1: "RDX Utility"はインストールが必要となります。

管理者または管理者権限ユーザでログインして作業してください。 また"RDX Utility"はRDX装置を管理するツールとなりますので、RDX装置を接続している Windows環境では"RDX Utility"をインストールしたまま使用されることをお奨め致します。 4. 実施手順

4-1.事前準備

ファームウェアアップデートを実施する前に以下の作業を実施してください。

4-1-1. カートリッジの取り出し

RDX装置からカートリッジを取り出してください。

4-1-2. バックアップソフトウェアやRDX装置に関係するサービスの停止 バックアップジョブ、バックアップソフトウェアのサービス、その他RDX装置にアクセスする可能性のある サービスは全て停止してください(RDX Utilityは除く)。

4-1-3. ドライブレターの確認

ファームウェアアップデート作業により、RDX装置のドライブレターが変更される場合があります。その為 作業前にRDX装置のドライブレターを記録しておき、作業後にドライブレターが変更されていた場合には、 ドライブレターを作業前の値に設定し直してください。

4-2. Windows環境のファームウェアアップデート手順

作業するには、システムに管理者または管理者権限ユーザでログインしてください。 以下にWindows Server 2016システムで内蔵RDXのアップデートを実施した例を示します。 外付 RDX の場合は、ファームウェアデータファイル名を読み替えてください。



4-2-1. RDX Utilityのインストール

本書でインストールする"RDX Utility"はバージョン"2.0.1.52"です。後述の"Utility Installer version"が "1.XX"と記載されていた場合、古いバージョンに該当するためアンインストールしてからバージョン "2.0.1.52"をインストールしてください。

4-2-1-1. 既存のRDX Utilityの確認

アプリの一覧を参照して、以下のように"RDX Utility"がインストールされているかを確認します。 "RDX Utility"が無い場合は、4-2-1-3 に進んでください。



図 4-2-1

図 4-2-1 の"RDX Utility"を起動します。次のように接続している RDX 装置の FW Rev 等が表示されます。

HPE RDX Utility						-		×
File Tools Help								
Model	Vendor	Device Type	Device S/N	Device FW Rev	Device Status	Cartridg	je Status	:
RDX	HP	Disk	3077010096	0227	Good	Not Av-	ailable	
,								
ReScan	ReScan the sy	vstem for supporte	d devices					
Diagnostic	Select the high	lighted device for	diagnostic					

図 4-2-2

図 4-2-2 のツールバーから"Help"→"About Utility.."を選択します。

HPE RDX Utility		- 🗆 ×
File Tools Help		
Help Topics RDX About Utility	E Type Device S/N Device FW F 3C77010096 0227	lev Device Status Cartridge Status Good Not Available
ReScan ReScan the system fo Diagnostic Select the highlighted	r supported devices device for diagnostic	

図 4-2-3

表示されたバージョン"Utility Installer version"を確認してください(例では 1.59)。



図 4-2-4

確認後、"OK"をクリックします。バージョンが2.0.1.52である場合は、4-2-2-1に進んでください。 2.0.1.52 以外の場合は、"RDX Utility"を閉じ(右上の'X'をクリック)、アンインストールします。

4-2-1-2. RDX Utility のアンインストール [コントロールパネル] -[プログラムと機能]から[RDX Tools 1.XX]または [RDX Utility Installer_0.1.0.XX]のアンインストールを実施してください。 4-2-1-3. RDX Utility のインストール 「RDXUtilityInstaller_2.0.1.52.exe」ファイルを実行します。



図 4-2-5

次のようにインストールウィザードが起動されます。"次へ"をクリックします。

	×
RDX Utilityのセットアップ	
セットアップ - RDX Utility	
RDX Utility のセットアップウィザードへようこそ。	
)次へ(N) 終了

図 4-2-6

			>
← RDX Utilityのセットアップ			
インストール先フォルダ			
RDX Utility をインストールするフォルダを指	定してください。		
C:¥Program Files (x86)¥RDX¥RDXMan	ager		参照(B)
		/	
		K	

インストール先を確認(変更する場合は、"参照"をクリック)して、"次へ"をクリックします。

図 4-2-7

コンポーネントの選択が表示されます。確認して"次へ"をクリックします。

	×	,
~	RDX Utilityのセットアップ	
	レポーネントの選択	
ſ	ンストールしたいコンポーネントを選択してください。	
F	RDX Utility Install RDX Utility.	
1	Microsoft Visual C++ 2017 Redistributable (x86) およそ 53.63 MB 必要とします。	
•	< >>	
	デフォルト(A) すべてを選択(S) すべての選択を解除(D)	
	ングへ(N) キャンセル	

図 4-2-8

ライセンス条項の同意が表示されます。同意することを確認して"次へ"をクリックします。

	\times
← RDX Utilityのセットアップ	
ライセンス条項の同意	
下記のライセンス条項をお読みください。本ライセンス条項に同意されない場合、インストールを継ば することはできません。	待
HPE End User License Agreement – Enterprise Version © Copyright 2015–2017 Hewlett Packard Enterprise Development LP	^
 Applicability. This end user license agreement (the "Agreement") governs the use of accompanying software, unless it is subject to a separate agreement between you and Hewlett Packard Enterprise Company and its subsidiaries ("HPE"). By downloading, copying, or using the software you agree to this Agreement. HPE provides translations of this Agreement in certain languages other than English, which may be found at: http://www.hoe.com/software/SWI icensing 	<
◎ ライセンスに同意する。	
○ ライセンスに同意しない。	
 次へ(N) キャンセル	

図 4-2-9

スタートメニューのショートカットを確認して、"次へ"をクリックします。

E.

	\times
RDX Utilityのセットアップ	
スタートメニューのショートカット	
プログラムへのショートカットを作成したいスタートメニューを選択してください。新規(を入力することもできます。	作成するフォルダ名
RDX	
Accessibility	^
Accessories	
Administrative Tools	
ITDT Graphical Edition	
Maintenance	
Startup	
System Tools	×
(N)	キャンセル

図 4-2-10

インストールの準備完了となりましたら、"インストール"をクリックします。

×
← RDX Utilityのセットアップ
インストールの準備完了
このコンピュータに RDX Utility をインストールする準備ができました。 67.61 MB のディスク容量を使 用します。
インストール(1) キャンセル

図 4-2-11

インストールが開始されます。

1分以内で完了し、次のように表示されます。"完了"をクリックします。

	×
RDX Utilityのセットアップ	
RDX Utility のウィザードの完了	
RDX Utility のウィザードを終了するには "完了(F)" をクリックしてください。	
	~
	完了(F)

図 4-2-12

インストール完了後、アプリの一覧に"RDX Utility"が追加されます。



図 4-2-13

4-2-2. RDX装置のファームウェアアップデート

以下に"RDX Utility"バージョン2.0.1.52を使用して、内蔵RDXのファームウェアを「0227」から「0283」へ アップデートする手順を例として示します。 外付RDXのアップデートを行う場合には、ファームウェアデータファイル名を読み替えてください。

4-2-2-1. RDX装置のファームウェアバージョンの確認

図4-2-13の"RDX Utility"を起動します。次のように接続されている全てのRDXの状態が表示されます。 何も表示されない場合には、システムとRDX装置の接続を再確認して、"RDXドライブをスキャンする"を クリックしてください。

🟳 RDXユーティリティドライブリスト			_	\times
ファイル ツール ヘルプ				
ドライブ ドライブのベンダー ドライブタイプ	ドライブステータス カートリッジベンダー	カートリッジサイズ カートリッジステータス	データアクセス	
D: HP USB3 Internal	良好	メディアなし		
DOV	· /	DDVIII-		
RDXF	71フを人キャンする	RDXF71	700管理	

図 4-2-14

図4-2-14でファームウェアをアップデートするRDX装置を選択し、"RDXドライブの管理"をクリックします。 次のように選択したRDXの"ステータス"タブが表示されます。

RDXユーティリティ			×
ステータス セキュリティ テ	スト ユーティリティ		
ドライブ	データ	カートリッジデータ	
ペンター	HP	ペンダー:	
型式:	RDX	型式:	
シリアル番号:	3C77010096	シリアル番号:	
ステータス:	良い	ステータス: メディアなし	
ㅁ-ド回教:	299	ㅁ~ド回敖:	
ファームウェアバージョン	: 0227	ファームウェアパージョン:	
製品タイプ:	USB3 Internal	カートリッジタイプ・	
OEM名:	HPE	書き込み禁止:	
リリース日時:	03012017	温度:	
ドライブモード:	取り外し可能	容量:	
ドライフポリシー・	高パフォーマンス	空き領域:	
		読み込みパイト教:	
		書き込みバイト教:	

図 4-2-15

ファームウェアバージョンが、「0283」より古い(数字が小さい)場合は、4-2-2-2に進んでください。 ファームウェアバージョンが、「0283」の場合は、アップデート作業は必要ありませんので "RDX Utility"を閉じます(右上の'X'をクリック)。

4-2-2-2. RDX 装置のファームウェアアップデート

"ユーティリティ"タブを選択します。

次のような"ユーティリティ"タブが表示されます。"ファームウェアの更新"をクリックします。

	ィリティ			×
ステータス	セキュリティ	テスト	ユーティリティ	
			/	-
			ファームウェアの更新	
			カートリッジのパーティショニングとフォーマット	
			ドライブモードを変更する	
			1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-	
			0%	

図 4-2-16

次にファームウェアデータファイルの選択画面が表示されます。

必要部材の"FW_Data"ディレクトリからRDXタイプに適したファームウェアデータファイル(例は内蔵RDX) を選択して"開く"をクリックします。アップデートが開始されます。

内蔵 RDX: HPE_RDX_USB_3.0_Firmware_Internal_2.83_Z7550-02733.bin

外付 RDX: HPE RDX USB 3.0 Firmware External 2.83 Z7550-02734.bin

🛱 ファームウェアイメーシ	を開く			?	×
ፖドレス: 🔂 ር:	¥Users¥Administrator¥Desktop¥RDX_FW¥	internal	~ G O	0 🙈	:: 🔳
🤳 マイコンピュータ	名前	サイズ タイプ	更新日		
Administrator	HPE_RDX_USB_37550-02733.bin	60KiB biイル	2021/01/04 14:27		
< >	<	K			>
ファイル名(N): HPE_F	RDX_USB_3.0_Firmware_Internal_2.83_Z7550	-02733bin		開	(0)
ファイルの種類: バイナ	リイメージファイル (*bin)			~ +7	ンセル

図 4-2-17

1分以内で終了します。正常終了すると"ファームウェア更新正常終了"が表示されます。

RDXユーティリティ		×
ステータス セキュリティ テスト	ユーティリティ	
	ファームウェアの更新	
	カートリッジのパーティショニングとフォーマット	
	ドライブモードを変更する	
	カートリッジの取り出し	
	100%	
	ファームウェア更新正常終了	

図 4-2-18

"ファームウェア更新正常終了"以外が表示された場合には、RDX装置タイプと選択したファームウェアデータ ファイルを確認して 4-2-2-1 から再実行してください。

図4-2-18で"ステータス"タブをクリックします。最初の画面に戻ります。 "ファームウェアバージョン"が「0283」に更新されていることを確認してください。

ドライ	ブデータ	カートリッジデータ
ベンダー:	HP	ベンダー:
型式:	RDX	型式:
シリアル番号:	3C77010096	シリアル番号:
አም - ዓአ:	良い	ステータス: メディアなし
コード回数:	333	ロード回数:
ファームウェアバージョ	y: 0283 🦰	ファームウェアバージョン:
製品タイプ:	USB3 Internal	カートリッジタイプ:
DEM名:	HPE	書き込み禁止:
川ース日時:	03012017	温度:
ヾ ライブモ <i>ー</i> ド:	取り外し可能	容量:
ベライブポリシー:	高パフォーマンス	空き領域:
		読み込みバイト数:
		書き込みバイト数:

図 4-2-19

右上の 'X'をクリックし、"RDX Utility"を閉じます。

4-2-2-3. システムの再起動

RDX 装置を接続しているシステムを再起動してください。

以上で作業は完了です。

尚、"RDX Utility"はRDX装置のデバイスモードを変更する為のツールとなりますので、インストール した状態でご使用ください。

以上